



発行所

千葉敬愛高等学校
同窓会千葉県四街道市四街道1522
☎ 043 (422) 0131

会員の皆様へ

同窓会会長 石橋 実



会員の皆様には、ますますご健勝にて人生行路を歩んでおられることとお慶び申し上げます。

また、平素同窓会運営にあたりましては、多大のご協力・ご支援を賜り深く感謝申し上げます。

昨年度も事務局員皆さんのボランティア精神での活動、役員の方々のご助言で、円滑に運営できましたことをご報告いたします。

二十一世紀に入ってから八年めを迎え、中国の北京オリンピック開催が近づいていますが、平和の祭典であるはずのオリンピックに、中国のチベット問題がからみ、世界の色々な事件が毎日のように報道されており

ます。

大きな戦争が続いた二十世紀から平和を望んで迎えた二十一世紀ですが、いまだに世界のあちこちで国と国との争い、人と人の殺し

あいが続き、罪もない善良な人々が亡くなったり苦しんだりしていることを、マスコミが報道しております。仏教に言う末世とは、このようなことを言うのでしょうか。

目を国内に転じると、ねじれ国会で国益や国民生活を忘れているのではないかと思える、政争が続いています。また、私が青年であった時代においては、想像もできないような犯罪や事件が次ぎ次ぎに発生しております。

これらの犯罪・事件等の報道を見聞きすると、現在の日本には建国以来長い歴史の中でつくられてきた、共助の精神・思やりの心その外諸々の日本文化・日本社会の良い所の多くを、敗戦後の混乱期に悪い面と一緒に捨ててしまったツケが、表われてきているのではないかと思うのです。戦後日本の政治の責任、教育

行政の責任ともいえると思います。国家の盛衰はその国の人であり、その人をつくるのは教育であると言われます。何年前か、「これからの日本は、物質的な豊かさを求めることから、心の豊かさを求める方向に

転換しなければならない。心の時代だ。」というようなことを言われた方がおられました。同感でございます。心を養い育て豊かにしていくことは、家庭教育・学校教育・社会教育全てで、力を入れていかねばならないと思います。

母校「千葉敬愛高等学校」は、創立以来八十三年一貫して建学の精神「敬天愛人」をもって、教育がなされてきました。この「敬天愛人」の精神こそ、今の、そして今後の日本国民の心に取り戻し、育んでいかねばならないことの一つであると考えます。「敬天愛人」の精神を身につけた後輩たちが、次々と社会に巣立って行き、心豊かな社会づくりに活躍してくれることを願うものであります。

母校は新しい校舎になって、二回めの新入生四百四十七名(十一学級)を迎え、須田校長先生を先頭に先生方が、更なる教育内容の充実を目指して努力されております。私ども同窓会としても、母校の充実・発展に出来るかぎり寄与したいと考えておりますので、これからも会員皆様のご協力をお願い申し上げます。

今年も同窓会の総会・懇親会が近づきました。同窓会は卒業生みんなの会です。先生方や先輩・同期・後輩と一堂に会する、年一回の機会です。同窓会員の皆様、六月二十九日(日)には万障お差繰りの上、ご出席くださいますようお願い申し

上げます。

終わりに会員皆様のご健康とご多幸、そして母校のますますの発展を祈念申し上げます。乱文で整いませんがペンを擱かせていただきます。

(平成二十年四月十三日)

『就任して一年が
経過した今、
思うこと』

千葉敬愛高等学校

校長 須田 繁



「あつー」という間の一年間でありました。「この一年間、自分はい体何をしてきたのか」と反省の念、しきりです。

本校着任直前の三月末は、前任校での残務整理や近隣官公署及び関係者への挨拶回りなど、最後の最後まで慌ただしい日々が続きました。これは、生来の性格乃至は仕事柄から来る習性によるものかも知れませんが、今振り返ってみると、教員になったときからそうであったような気が

します。初任校から二校目への異動の際も、三月三十一日の夕方まで生徒指導に追われました。三月中旬に卒業式を終え、次の学校への異動準備をしていたとき、警察から連絡が入ったのです。私のクラスで卒業したばかりのE君が悪さをし、警察が身柄を預かっているとのこと。保護者が当事者能力を欠いていたため、代わってE君のもらい下げに警察に向きましました。留置場の扉が開けられたそのときの音を、今でも覚えております。現場の教師というのはいくうものだと覚悟した次第です。

公立高等学校を定年退職した後、心の整理もつかぬまま本校での新年度がスタートしました。右も左も分からぬうちに、新任職員紹介、職員会議、始業式、入学式など各種会議や儀式・行事が進んでいきました。同じ業界とはいえ、新発見の連続です。野球部の特待生問題もその一つでした。

戸惑いの日々が続いていたそのような中、五月二十六日、京成ミラマール「景山」で、石橋実会長をはじめ本校同窓会役員の方々が、私の歓迎会を開いてくださり、さらに二次会まで設定していただいたことについては「感激」の極みでした。

卒業生の皆さんが築いてこれた伝統を踏まえ、現役の生徒諸君は勉強に部活動に、日々若き情熱

を燃焼させております。昨年度、九州・佐賀県で行われたインターハイには、男子ソフトボール部及び男子バドミントン部金谷・阿蘇組が出場し、大いに活躍しました。また、島根県で開催された全国高等学校総合文化祭には弁論部が出場し、デュアー小倉芽里沙さんが優良賞を受賞しました。夏には、野球部も甲子園出場に向け大いに頑張りました。結果は、ベスト4を賭けての準々決勝で、東海大学付属浦安高等学校と戦い、延長十回、惜しくも4対5で負けてしまいました。次へつながる勇気を与えてくれました。

学校行事についても、生徒諸君は様々な活動に積極的に取り組んでおります。特に、千葉市民会館大ホールで実施された第二学年合唱コンクールでは、各クラスとも、本校卒業生でテノール歌手・秋山健治先生から受けた指導の成果を遺憾なく発揮し、課題曲等を声高らかに熱唱していました。当日、秋山先生は自ら歌ってください、聴いていた私たちが驚かすとともに、素晴らしい歌声でうっとりさせてくれました。

体育祭や文化祭も、生徒同士の絆を深め、クラス、学年そして学校全体がひとつにまとまる上で大きな役割を果たしました。PTAの理事や役員である保護者の方々も、体育祭ではパン食い競争に、また文化祭ではバザー出店という形で参加され、学校行事を大いに盛り上げてくれ

ました。おまけに、バザー収益金で放送用テープを寄贈していただくなど、物心両面にわたるご支援をいただきました。

このような素晴らしい学校に勤務できることを幸せに思い、千葉敬愛高等学校をさらに発展させるため、微力ながら最善の努力をしていきたいと改めて肝に銘じている次第です。結びに、本校同窓会会員の皆様には、成績優秀者及び経済的困難な生徒に

『進路状況』

教頭 新田 幸二



平成十九年度も無事に三百九十七名の卒業生を送り出すことができました。これも同窓会の皆様方のおかげと感謝申し上げます。

近年の特徴としては現役決定率が非常に高いことです。表にありますように実に八十一%の生徒が現役で進路を決めていることになりました。門戸が広がっているとはいえず、希望を叶えるための努力は並大抵のもの

に対する支援など、様々な形でご援助いただいていることに對し改めて感謝申し上げます。時には母校を訪ねていただき、後輩たちの様子を直にご覧いただければ幸いです。



ではありません。学年を中心としたスタッフの努力、それに応えた生徒の力が一致しての成果でした。

第一に、学年団の創意工夫です。二年次から朝補習、週末ごとの勉強宿題と、早くから動機付けを行い、三年になると小論文指導、グループ討論の練習会と生徒のニーズとタイミングを考え、誘導していった成果と考えます。第二には先生方の献身的な努力に支えられていることです。通常授業や課外補習などとともに、早朝の勉強会、夏休みを利用したの補充授業など。第三にそれに応える生徒の努力です。六時半まで開館の図書室では閉館ぎりぎりまで勉強に励む生徒の姿が見られました。これが、現役で国公立大6名、現役四年制大学60%という数字になったのだと思います。

今後、更に研鑽を積み、有為な人材として、各界で活躍されることを期待します。

進路統計資料

(1) 平成19年度卒業生進路決定状況

	4年制大学			短期大学			専門学校			合計	就職	未定	合計
	一般	AO	推薦	一般	AO	推薦	一般	AO	推薦				
男子	70	37	35	0	0	0	6	5	5	158	3	49	210
女子	32	18	44	9	6	21	9	9	13	161	1	25	187
合計	102	55	79	9	6	21	15	14	18	319	4	74	397

進路別合格者数(過年度生含む)

《四年制大学》

学 校 名	学 校 名	学 校 名	学 校 名
国公立大学	国際武道大学	5 千葉工業大学	21 フェリス学院大学
茨城大学	2 国士舘大学	6 千葉商科大	6 文化女子大学
埼玉大学	1 駒沢大学	12 中央大学	4 文教大学
三重大学	1 芝浦工業大学	5 つくば国際大学	1 法政大学
千葉大学	3 十文字学園女子大学	1 帝京大学	13 武蔵大学
福岡教育大学	1 淑徳大学	6 帝京科学大学	1 武蔵工業大学
首都大学東京	1 順天堂大学	1 帝京平成大学	11 武蔵野大学
私立大学	城西国際大	5 東海大	2 明海大学
愛知東邦大学	1 昭和女子大学	8 東京電機大学	6 明治大学
亜細亜大学	3 白百合女子大学	1 東京音楽大学	1 明治学院大学
大妻女子大学	3 鈴鹿医療科学大学	1 東京経済大学	4 明星大
学習院大学	2 成蹊大学	3 東京工科大学	1 目白大学
学習院女子大学	2 成城大学	5 東京工芸大学	1 山口東京理科大学
神奈川大学	3 聖心女子大学	1 東京国際大学	1 酪農学園大学
川崎医療福祉大学	1 清泉女子大学	3 東京情報大学	1 立教大
川村学園女子大学	2 聖徳大学	1 東京女子大学	2 立正大学
神田外語大学	8 清和大学	1 東京農業大学	3 立命館大学
北里大学	3 専修大学	9 東京福祉大学	5 流通経済大学
共立女子大学	4 洗足学園音楽大学	2 東京理科大学	2 了徳寺大学
杏林大学	1 大正大学	1 東邦大学	12 麗澤大学
敬愛大学	39 大東文化大学	8 東洋大学	26 早稲田大学
慶應義塾大	1 高千穂大学	1 獨協大学	7 和洋女子大学
工学院大学	1 多摩大学	1 二松学舎大学	2
高知工科大学	1 玉川大学	1 日本大学	34
國學院大學	2 千葉科学大学	1 日本文化大学	1

《短期大学》

千葉県立衛生短大	3 自由が丘産能短期大学	1 帝京短大	2 目白短期大学	1
青山学院女子短期大学	6 聖徳短期大学	1 帝京平成看護短期大学	2 立教女学院短期大学	2
大妻女子大学短期大学部	3 千葉敬愛短期大学	8 東京家政学院短期大学	1	
共立女子短期大学	1 千葉経済短大	1 東京成徳短大	1	
昭和女子大学短期大学部	3 千葉明德短期大学	2 東京文化短期大学	2	

《その他》

職業能力開発総合大東京校	1
--------------	---

《専門学校》

職業能力開発総合大東京校	1 東京コミュニケーションアート専門学校	2 東放学園音響専門学校	1 ベルエポック美容専門学校	1
国際トラベル&ホテル専門学校	1 東京スクールオブビジネス	1 東邦大学佐倉看護専門学校	1 日本自動車大学校	1
国際理工専門学校	1 東京スポーツ・レクリエーション専門学校	1 東洋理容美容専門学校	1 JTBトラベル&ホテルカレッジ	1
山王看護専門学校	1 東京デザイナー学院	1 日本スクールオブビジネス	21 東京アニメーションカレッジ専門学校	1
成田赤十字看護専門学校	1 東京デザイン専門学校	1 日本医科大学看護専門学校	1 国立音楽院	1
千葉お茶の水医療秘書福祉専門学校	1 東京リゾート&スポーツ専門学校	1 日本大学松戸歯学部附属歯科衛生専門学校	1 東京 IT 会計法律専門学校	1
千葉医療センター付属千葉看護専門学校	2 東京医業専門学校	3 服部栄養専門学校	2 愛国学園保育専門学校	1
千葉美容専門学校	1 東京医療秘書福祉専門学校	2 文化服装学院	1	
大原簿記法律専門学校津田沼校	3 東京観光専門学校	1 JAPANサッカーカレッジ	1	
中日本航空専門学校	1 東京文化美容専門学校	1 専門学校ヒコみずのジュエリーカレッジ	1	

《就 職》

東京消防庁	1 ビックルスコーポレーション	1 アスワン情報システム株式会社	1 介護老人保健施設 杜の街	1
-------	-----------------	------------------	----------------	---

平成19年度中のクラブ活動報告

同窓会会員の皆様におかれましては益々ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育活動に多大なるご支援とご協力をいただき誠に有難うございます。平成20年度の大会も既に始まっておりますが、平成19年度中の部活動報告をさせていただきます。

平成19年5月末におけるクラブ加入状況は表のとおりでありました。

学 年	運 動 部	文 化 部	合 計	加 入 率
1 年 生	233	111	344	70.9%
2 年 生	183	56	239	58.3%
3 年 生	155	52	207	51.6%
マネージャー	34	0	34	
合 計	605	219	824	63.6%



教 頭
志保澤 秀 幸

ア 4月から7月までの課外活動の実績並びに表彰関係

関東大会千葉県予選会結果

男子ソフトボール部	優 勝	関東大会出場
男子バドミントン部 団体	優 勝	関東大会出場
女子バドミントン部 団体	準優勝	関東大会出場
男子ソフトテニス部 団体	5 位	関東大会出場
女子ソフトテニス部 団体	5 位	
女子ソフトテニス部 個人	5 位 (鈴木・山本 組)	関東大会出場

イ 7月末から9月の課外活動実績並びに表彰関係

○ 全国高校野球選手権大会千葉県大会 (8/12~8/29)

1 回戦 27-0 明聖高校	2 回戦 11-1 東邦大付属	3 回戦 3-1 中央学院
4 回戦 4-2 市立習志野	5 回戦 6-2 千葉経済大附属	
準々決勝 4-5 東海大浦安	ベスト 8	

○ 全国高等学校総合体育大会 (7/27~8/2)

ソフトボール部 1 回戦 6-7 武生東高校 (福井県) 1 回戦敗退

男子バドミントン部

個人ダブルス (金谷聡士・阿蘇拓也)

1 回戦 0-2 溝口・松村 (長崎県)

個人シングルス (金谷聡士) 1 回戦 2-0 五十嵐 健 (山形鶴岡南)

2 回戦 2-1 角田 碧 (島根松江北)

3 回戦 0-2 園田 啓悟 (熊本八代東) ベスト 32

○ 全国高等学校総合体育大会関東予選 (7/25)

(水球は千葉県第2代表として競泳は標準記録を突破し、関東予選に参加)

水球 1 回戦 5-16 前橋商業高校 (全国総体優勝校)

競泳 (根本瞳) 根本瞳 200m個人メドレー 2' 25" 64 0.05秒不足

200m自由形 2' 10" 65 0.96秒不足

○ 日本陸上選手権大会関東予選会 (8/17 川崎市)

(千葉県大会で第4位となり、千葉県代表として参加)

(萩野慶彦) 男子400m 第7位入賞

○ 全国高校文化祭 (島根県 8/2)

弁論部 2J ディアー小倉芽里沙 優良賞

○ 第62回 国民体育大会出場 (9月29日～10月9日 秋田県)

バドミントン部 金谷聡士・阿蘇拓也 ベスト8

ウ 11月末から1月の課外活動実績並びに表彰関係

○ 表彰 「優良事業所表彰」受賞 (1月12日 四街道市消防出初め式)

○ 県大会結果

県新人大会 剣道部 女子 団体 第3位
 県大会 サッカー (県選手権) ベスト8 (準々決勝 1-2 市立柏)
 ソフトテニス男子 県インドア大会 団体 第3位
 囲碁将棋同好会 団体 第2位 (1月26日群馬県開催関東大会出場)
 英語スピーチコンテスト
 2nd & 3rd year student's Recitation 部門 第4位 稲川裕紀子
 Recitation Senior 部門 第1位 稲川裕紀子
 Recitation Junior 部門 第1位 小野みなみ
 第2回 四街道 YOUTH 英語弁論大会 優勝 稲川裕紀子
 第53回 県読書感想文コンクール 佳作 藤森 理恵

○ 関東選抜大会 (神奈川県開催)

男子バドミントン部 団体 第3位

女子バドミントン部 団体 準優勝

○ その他

弁論部 第52回文部科学大臣杯全国青年弁論大会 (11月24日福岡県)
 個人の部 デュー小倉芽里沙 優秀賞 (第2位)
 個人の部 小林裕季 優秀賞 (第4位)
 バドミントン部 ANAアジアユースジャパン (11月18日～22日成田市開催)
 1年 青木優子 準決勝 韓国人と対戦し、第3位
 ソフトボール部 3年 林 卓磨 (内野手)
 U19日本代表に選出 (2008年6月カナダ開催世界ジュニア大会出場予定)

エ 1月末から3月の課外活動実績並びに表彰関係

○ 文化系

第53回 全日本学生美術展 佳作 磯部 風哉、佐藤 智美
 入選 大岐 拓朗、中村 愛里、今駒 綾菜
 第60回 千葉県小中高校書き初め展覧会 団体優秀賞 書道部
 千葉日報社賞 谷口 茉莉子、久家 由紀乃
 第110回 千葉県高等学校弁論大会兼ライオンズスピーチコンテスト
 団体最優秀賞 弁論部
 最優秀賞 デュー小倉芽里沙
 優秀賞 小林裕季
 第7回マーチング&パトンステージ全国大会 (神奈川県) 優秀賞 吹奏楽部
 関東高校囲碁選手権大会出場 (1月26日)
 囲碁将棋同好会 (団体 大西・直江・坂田) 2勝2敗 第8位

○ 運動系

東温市ソフトボールフェスティバル (愛媛県) 優勝 ソフトボール部
 全国選抜大会出場 ソフトボール部 静岡県 (3月22日～23日)
 女子バドミントン部 大分県 (3月22日～25日)



▲長戸路学園長のご挨拶



▲元教諭 網代先生を迎えて

第13回目となる千葉敬愛高等学校関係三団体の役員による新年会が、平成20年1月19日(土)に三井ガーデンホテル千葉において開催されました。

来賓として、長戸路政行学園長、近藤龍夫理事、須田繁校長、始め学校教職員13名の先生方にご臨席いただき、同窓会、後援会、PTAの役員67名が集まり、最近の学校の状況や関係団体の活動状況などの情報交換をし、先生方とも和やかに懇親を深めることができました。

最後は、恒例のビンゴゲームで盛り上がり、楽しい新年会となりました。参加者の皆さんご苦勞様でした。



平成19年度 同窓会総会・懇親会 開催される



平成19年度同窓会定期総会及び懇親会が、平成19年6月23日(土)に京成ホテルミラマールにおいて開催されました。

総会において平成18年度の事業報告、会計報告、監査報告が行われ承認されました。

また、平成19年度事業計画及び予算については、原案どおり承認されました。

総会後の懇親会では、長戸路政行学園長、須田繁校長、学校後援会石山健作会長、始め学校教職員5名の先生方を来賓としてお招きし、アト

平成20年千葉敬愛高等学校関係三団体新年会開催

ラクシオンとして千葉敬愛高等学校吹奏楽部(顧問 小早稲先生)のフルートによるアンサンブルのミニコンサートが行われ、学園歌のリエストにも応えてもらい美しいフルートの音色に聴き惚れました。

また、クラスメイトや先生方との懇談で盛り上がり、楽しい懇親会となりました。

平成20年度の総会及び懇親会は、6月29日(日)に開催されます。同窓会員の皆様の出席をお願いします。

齋藤文治先生の還暦を祝う会

昭和五十四年卒業三年C組クラス会による「齋藤文治先生の還暦を祝う会」を平成十九年十一月七日、四街道市の翠苑で行いました。当日は十五人のクラスメイトが集まり、祝う会の前に新しくなった千葉敬愛高等学校校舎を見学し、自分たちの学生時代を思い出しました。その後、お祝いの会場に移動し、齋藤先生を囲んで還暦のお祝いに杯を傾けながら、担任でお世話になった頃の話や部活動の話に花が咲き、参加者の近況報告をし、盛り上がりしました。続いて二次会は、カラオケボックスへ、自慢？の歌を披露する者、懐かしさに話が尽きない者ありと、楽しい一時を過ごしました。齋藤先生とクラスメイトの次回の再会を約束して、お開きとなりました。



三八会(昭和38年卒)開催のお知らせ

ご多忙の中、誠に恐縮ではございますが、下記の日程で第2回三八会を開催したいと存じます。一人でも多くの方に御出席頂ければ幸いです。

記

日時 平成20年6月22日(日)
12時より

場所 アクア・ユーカリ

千葉県佐倉市ユーカリが丘8-2-1

電話 043-488-1001

参加 男性 4,500円
会費 女性 4,000円

※日本料理10品他、飲み物及びお風呂付きです。
また、カラオケ二次会を予定しております。

幹事

A組 高橋計次 ☎047-439-2612

B組 山本 武 ☎043-254-4606

C組 藤崎正夫 ☎043-422-6518

代表幹事 北田正徳 ☎043-461-1622

事務局 東 英子 ☎043-489-9207

宮井英夫先生のご退職を祝う会

平成十九年三月三十一日をもって千葉敬愛高等学校を退職された宮井英夫先生のご退職祝の会を平成十六年卒業生で開きました。

今回の集まりは私達にとって卒業以来、平成十四年の宮井先生還暦のお祝いに続く二度目の集まりでもあり、先生を囲み懐かしい話や、近況報告など話がつきませんでした。

今から次に来る古希に際し私達教子でささやかなお祝いをさせていたただきたく、皆心待ちにしております。私達同級生がこのように卒業から十三年の月日を経てまだ結束していられるのも、ご在職中宮井先生から厳しくも愛情溢れるご指導をいただいた事が一人一人の心の中に残っているからこそ感謝の気持ちに再確認いたしました。



宮井先生の長年に渡るご尽力に心から敬意を表すとともに、今後のご健勝をお祈り申し上げます。

剣道部OB会のご案内

会員各位のご支援により、千葉敬愛高校剣道部OB会は、八年目の活動に入りました。

平成二十年度の活動方針と拡充について、ご意見を賜りたく、九月に千葉敬愛高等学校にて「剣道部総会」を予定しております。

(詳細は追ってご通知いたします)

元気ある「剣道部OB会」で在り続けたいと願っております。

「同窓会総会会場」でお逢いしましょう。

会長 村山 勝己



敬天会だより

昭和二十年三月卒業

吉澤 立夫

平成十九年十月二十七日 敬天会を千葉京成ホテルで開催致しました所、当日は朝からの台風来襲で風雨強く参集するのに変動でした。午後二時集合で卒業以来初参加の人もおり学校時代の面影がありすぐにお互いに手を取合せて元氣である事を喜び合いました。会が始まり近況報告その他があり校歌の合唱があり散会しました。同窓生は遠方より参集する事に意義があると思います。

昭和四十四年二月に第一回敬天会を開催するために長戸路政司先生の

祝叙勲

昭和31年に関東高等学校を卒業されました千脇勤さんが平成19年秋の叙勲で瑞宝小綬章を受章されました。

心よりお祝いを申し上げます。総会の席で同窓会より御祝品を贈呈させていただきます。

許可を得て会の名称を敬天会と名付けました。卒業名簿もなく同窓生の住所を調査するのに大変な苦勞でした。同窓会本部に若干の氏名住所があり連絡して第一回の敬天会の開催にこぎつけました。長戸路先生はよくこれだけ大勢の同窓生を集めたと感嘆して挨拶の時、百才まで生きて私の最大の喜びは数多い卒業生の皆

いつもこうして話す事だと言っていた事が耳底にはつきりと思いついて残っています。その後、銚子、木更津、千葉と一、二三年間隔で開催して来ました。入学の年の昭和十六年十二月八日大東亜戦争に突入して勉強どころでなく軍事教練が激しくなり勤勞奉仕作業に通年動員に分散して銃後の労働に従事し事故もなく卒業した。卒業後は、戦後復興に協力し官庁、教員、市議各地域の役員等各方面で活動して多大の成果を上げました。

私は敬天愛人は簡単に口にするならば天を敬い人を愛することだと思っています。敬天愛人の思想が生活の中にあります。忘れていた人があったら声を大にして敬天愛人と言つて下さい。気分も晴々とすると思います。敬愛紙発行の任にたずさわる編集委員の苦勞と発送の方達に謝意を表します。

最後に母校の益々の発展と同窓会の皆様のご健勝を心より祈念申し上げます。

第十回 十七年会開催

昭和二十二年卒業

石橋 実

昭和十七年に入学し、卒業は二十一年(四年生で)と二十二年(五年生で)に分かれた同窓生が、合同で同期会を開催しようということになり、平成十年十月四日に第一回を開催してから昨年十月一日に、第十回を開くことができました。

高齢となり年々参加者が少なくなる中、十一名の参加がありました。昨午出席した人が欠席すると、淋しいものです。

会は、例によつて中学時代の思い出話に花が咲きましたが、そのうちに体のどこが痛む、どこが具合悪いと、健康上の話が多く混じるようになりました。Tが肺ガンで手術ができな病状だそう、Oが大腸ガンを手術して静養中だそう、という話も出て少し湿っぽくなったりしましたが、八十歳真近になったのだから、皆体のどこかに故障を抱えているのは仕方ないことです。

昨年に続いて今年も月曜日に開催しましたが、帰りの電車が下校の高校生などで混んでいて座れず辛い、という話が出て、来年からまた日曜日に開催することになりました。

今回はホテルでの会が終了してから、予定通り希望者で母校の新校舎

の見学に行きました。参加者は五名でした。志保澤教頭先生の案内で、管理棟・教室棟・特別教室棟・新体育館(長戸路アリーナ)と、説明を受けながら見学できました。明るく新しい考えをとり入れた建築、最新の教育設備などに、皆感嘆しきりでした。

参加人数の少ない本同期会では、本部よりの助成金は大変ありがたいものでした。御礼申し上げます。

